

# やまぐちっ子学力向上だより

第100号 H31.3.19  
山口県教育庁義務教育課

## 4月のスタートに向けて

### 4月の子どもたちが1年後にどうなっていることをめざしますか

4月の学級開きでは、初めて出会う子どもたち、久々に受けもつ子どもたちなど、様々でしょう。新採の先生方は、子どもたち以上に緊張されるかもしれません。

先生方には、子どもたちとの出会いを大切にされ、学期末や年度末に向けてどのような資質・能力を育てたいのかを明確にもち、日々の教育活動に取り組んでいただきたいと思えます。そのことは、新学習指導要領にも示されています。

## 新学習指導要領の全面実施に向けて

新学習指導要領は、小学校では2020年度から、中学校では2021年度から全面実施となります。現在は移行期間ではあるものの、総則や総合的な学習の時間、特別活動については、すでに昨年度から新学習指導要領を反映させることになっています。

今回の改訂で強調されている内容を再度確認すると、次のとおりです。

### ○ 育成を目指す資質・能力の明確化

… 全ての教科等の目標及び内容を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で再整理した。

### ○ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

… 各教科等において通常行われている学習活動（言語活動、観察・実験、問題解決的な学習など）の質を向上させることを主眼とするものであること。

### ○ 各学校におけるカリキュラム・マネジメントの推進

… 学校全体として、児童生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、教育内容や時間の配分、必要な人的・物的体制の確保、教育課程の実施状況に基づく改善などを通して、教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントに努めることが求められる。

「学習指導要領解説 総則編」から一部抜粋

これまで以上に、学習活動や教育活動の質を高めることが求められています。

さて、県教委では「学習指導要領の手引き」を作成し、各学校に送付しています。ぜひ御活用ください。

### 【主な特徴】

- ・ 学校の教職員だけでなく、保護者や地域の方にも見てもらえるように、記載する内容を吟味し、ポイントを絞ってまとめている。
- ・ 山口県のめざす教育と学習指導要領の内容を関連付けている。
- ・ 教科等のページにおいて、小学校と中学校の目標を並記するなど構成を工夫している。

### 【内 容】

- 第1章 学習指導要領の特徴
  - 1 改訂の経緯 2 改訂のポイント
  - 3 改訂のスケジュール
- 第2章 学習指導要領の実現に向けて～山口県の取組～
  - 1 山口県のめざす子どもの姿 2 改訂のポイントと山口県の取組
- 第3章 各教科等のポイント

